



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

KYOTO

Bulletin
NO.815

CLUB OFFICE / KYOTO YMCA : Yamaginobanba, Sanjo, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8083 Japan Phone(075)231-4388 http://www.kyotoys.com/

2015, 10

68th

CHARTERED 1947

2015~2016年度 主題

国際会長(IP) Wichian Boonmapajorn (タイ)

Theme : "Mission with Faith" 主題『信念のあるミッション(使命・目標)』

Slogan : "Count Your Blessing" 標語「恵みを数えよう」

アジア地域会長(AP) Edward K.W. Ong (シンガポール)

Theme "Through Love, Serve" 主題『愛をもって奉仕をしよう』

Slogan "Let it Begin with Me." 標語「まず自分から始めよう」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)

主題:『あなたならできる!きっとできる』 "You can do it! Yes you can!"

副題:一生きる しなやかに さわやかに—"Live flexibly and refreshingly"

京都部部長(DG) 高田 敏尚(京都)

主題『いつも喜んでいなさい』 "Be joyful always"

強調月間

BF・EF の月

会長	合田 太一
副会長	田中 孝明
書記	大田 龍二
会計	相原 隆幸
	西村 博一
	中村 泰之
	小峰 昌徳

京都ワイズメンズクラブ 第68代会長 合田 太一

“Reborn” 『生まれ変わる、未来のために』

手中に収める

テレビアニメ『妖怪ウォッチ』から



婦人たちが墓を出て逃げ去った。震え上がり、正気を失っていた。そして、だれにも何も言わなかった。
恐ろしかったからである。

子供たちに大人気の作品です。テレビの最後に流れる「よきい体操第一」は、大流行しました。この作品も「アイカツ」(バンダイが発売するトレーディングカードアーケードゲーム筐体・データカードダス(DCD)を使用した日本の女児向けアーケードゲーム)同様、アニメだけでなく、カードやゲームなどでも展開し、子供たちが幅広く楽しむことの出来るものとなっています。

私たちの身の回りで起こる不思議な出来事、実はそれらは目に見えない妖怪達の仕業だったのです。主人公の少年は、森の中で偶然出会った幽霊(やはりこれも妖怪でしょうか)から、妖怪を見ることの出来る「妖怪ウォッチ」という不思議な道具を手に入れます。主人公の目の前に現れる、様々な妖怪達が巻き起こす事件の数々で、ドタバタ喜劇が展開されます。

登場する妖怪達が、どれもおかしく、可愛いです。丸っこくてクリクリ目玉の「幽霊」(Qちゃんみたい!)、腹巻きをしたネコの「地縛霊」、トイプードルの体に中年サラリーマン風男性の顔がついた「人面犬」、本来怖いはずの妖怪が、身近な存在になっています。また、妖怪と友達になると、妖怪の力がメダルになって、子供たちのコレクションに加えられます。正に、妖怪が



子供たちの「手中に収め」られているのです。

どんなに怖いものでも、手中に収めてしまえば、怖くないのです。これは言い換えると、手中に収められないものは、どのようなものであっても、恐ろしい存在になると言えます。

イエス様のご復活に出会った弟子達は、この上ない恐怖を感じました。それは、死を乗り越える神様の力が、人間の手

中に決して収まるものではない、ということを痛烈に感じたからだと思います。聖書では、神様を畏怖すべき方とします。神様の力は人間の能力、知力を遙かに超えるものだからです。けれども神様は全き善であり、愛そのものです。「畏れながら愛する」という信仰が、ここから生まれるのです。

けれども、これも言い換えると、この世で恐ろしいのは神様だけであって、それ以外のものは、どんなに怖そうに見えて

ても、恐れる必要のないものなのだ、ということを、私たちに教えてくれます。この世の力がどれほど大きく見えて、「聖書」という「ウォッチ」を通して見ると、恐るるに足りないものであることが分かります。神様だけを畏れる信仰は、私たちにこの世での安心を与えてくれるのです。

9月例会出席者及び出席率 在籍者33名
例会出席者28名 ゲスト7名 ビジター0名
メークアップ1名 8月出席率→84.8%
8月最終出席率 メークアップ後確定→97.0%

ニコニコ
9月分 14,000円
累計 28,300円

クラブファンド
累計 0円

BF現金ポイント
累計 0pt

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



9月6日(日)

秋雨前線の中で万能工務店が大活躍！

～リトリートセンター秋の準備ワーク～

あいにくの雨模様の中、恒例のリトリートセンター秋季準備ワークが始まりました。高田部長のあいさつの後、諸注意がありました。特に雨の中での草刈りは危険が多いので、どうしようか迷ったときは必ずやめてくださいとのことでした。

京都クラブは研修棟ウッドデッキの修理、防腐剤塗布を用意していたのですが、雨で両方無理となり急きょ研修棟の窓拭きと網戸の修理になりました、窓拭きはそれなりでしたが網戸の張替は見事なもので、用意してあった網はすぐになくなり辻中主事が急きょ買いに走ることに、網が届くとすぐに終了。



そこで高圧洗浄機を見つけてくる人がいて、これが大当たり。初めは床に付いたコケ状のヌルヌルを取るつもりでしたが誰がやりだしたか、机と椅子が見事にきれいになることがわかり、すっかりはまってしまい椅子と洗浄機のとりあいに。結果階段にまで手を出して、ベンキ吹っかけてしまい、次回に“階段を塗装する”新しいワークまで増やしてしまいました。

ここで昼食のお誘いで食堂へ。やはり天候のかげんかメンバーが少なく感じました。せっかくウエストクラブの作って頂いたカレーライス、余ってはいけないとはりきっておかげりしてしまい満腹に。昼からは京都クラブもメンバーが少し減りましたが楽しい床掃除に復帰。もうやめよかと声をかけられ洗浄機止めて振り返ると、作業しているのは京都クラブだけでした。

そんなことで事故もなく終わってよかったですとお茶を飲んでいると、三保委員長が持ってきた車がなんとパンク。びっくりしたのは最近の車にはスペアタイヤ付いてない。YMCAの車からタイヤを借りて交換。やっと帰路に就く。次回の敗戦処理ワークには多数の応援をお願いします。



9月8日(火)

9月例会は「仲間づくりEMC例会」



今月の例会は「新メンバーを増やす」という合田会長の想いから、EMC委員会、ドライバー委員会が趣向をこらし「仲間づくりEMC例会」と銘打った例会開催となりました。

ゲスト参加者は、山本Y'sのご紹介の市原様、斎藤様 多賀Y'sご紹介の秋口様、今井様、今井様は今回で3回目のご参加となりました。そして、この頃ちょっとこちよこ参加の多賀メネット。まずは合田会長挨拶が始めます。今回は入会候補ゲストがいらっしゃるということで、会長がワイズメンズクラブに入って自分自身が経験し学んだことをお話しされました。皆真剣な眼差しで会長を見つめています。



今日はいつもと違い、食事のときにアルコールが提供されます。ビアパーティーということでビールはジョッキでいただきます。なので、直前会長の乾杯は今回は見送りとなり、多賀直前会長の初めての乾杯は次回へとなりました。緊張しておられた多賀直前会長は「ほっ」としてジョッキのビールを飲み干していました。



お酒もすすみ皆ほろ酔い状況のなか、ジャグリングショーが始まります。「ゼリーフィッシュ」のお二人、京都大学の学生さんなのです。シガーBOXにディアプロ、二人は次々に技を繰り出しています。大技の連続にメンバーは片時も目を離すことが出来ずに二人に釘付けとなっています。最後は超大技、板の上でバランスを取りながらのジャグリングを成功させて大拍手の中でショーは幕を閉じました。



ご参加いただいたゲストの方々もメンバーといろいろ会話を楽しんでいた様子で、ワイズメンズクラブを知っていただく良い機会になったのではないかと思います。今回の準備をしていただいたドライバー、EMCの各委員の皆様ありがとうございました。



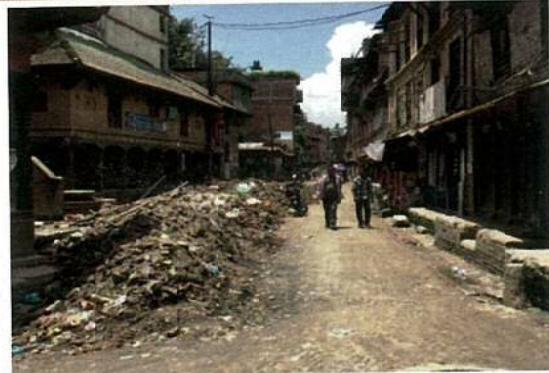
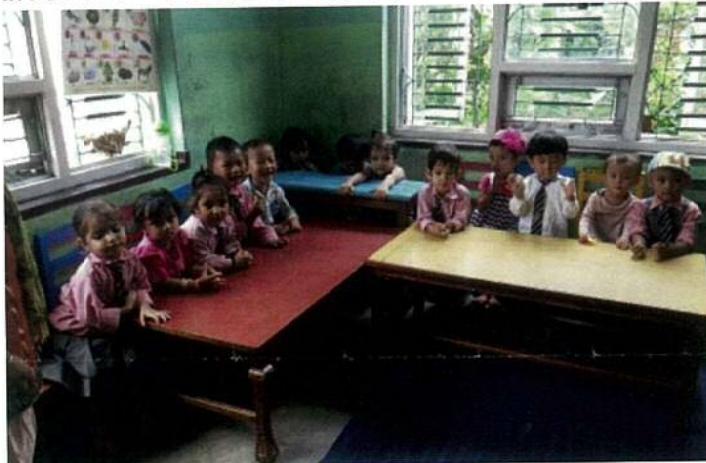
ネパール YMCA の現状と震災復興支援活動視察報告 關 つぐみ

今年2月、ネパールYMCA総主事ムクティ・アチャーリヤ氏が京都YMCA 125周年記念式典に参列されました。その約2か月後、4月25日にマグニチュード7.8の巨大地震がネパールを襲いました。現在ネパールYMCAは震災復興のために精力的に活動を行っています。そしてこの夏、ネパールYMCAの現状や震災復興支援活動視察のため、京都YMCAのスタッフ2名がネパールYMCAを訪問しました。

首都カトマンズでは倒壊した建物の瓦礫の山や、崩れた屋根をビニールシートで覆う姿など地震の傷跡が多く見られました。世界遺産であるバクタブルの寺院はその大半が崩壊し、その周辺では家を失った人々がテント生活をする姿も見受けられ、復興への道のりは険しいようです。

ネパールYMCAは、生徒数62人の幼稚園と、10人の子どもが暮らす児童養護施設を運営する小さなYMCAです。地震の際は幸運にもけが人はなく、屋上のタンクが破損するに止まりました。私たちが到着すると、練習した歌や踊りでたっぷり一時間出迎えてくれました。大きな目をくりくりと動かし、恥ずかしがりながら見慣れぬ日本人をじっと見つめる姿がとても愛おしく思われました。その生徒の大半が貧困地区出身、児童養護施設の子どもたちも多くの母子・父子家庭出身と、経済的に困難な地域の人々を支える学校づくりを目指しています。会員活動も積極的に行っており、ネパール初のワイスメンズクラブ発足も計画中だそうです。さらに、これら主たる事業に加え、震災復興支援活動も進めています。被災した子どもたち200人のための奨学金支援制度の設置や、地震で甚大な被害を受けたクルサニバリー村では崩れた建物の修繕や、村の女性たちのために職業訓練センターの開所など、身近な人々とのつながりを大切にしながら支援活動を行っています。

京都YMCAは今後もこうしたネパールYMCA復興支援計画のサポートを行っていきます。



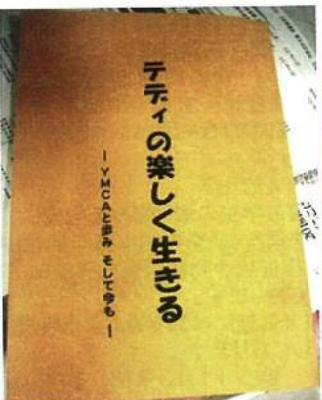
今期限定連載

高田京都部部長の
~ひとりごと~

小山哲夫さんのこと

小山さんは熊本YMCAの元総主事です。この人のあゆみが、熊本日日新聞に連載されました。それが小さな冊子となっています。『テディの楽しく生きる』、熊本YMCAで日本語学校や、企業もまきこんだフィランソロピー協会の設立など先駆的な取り組みをされてきました。ちなみにフィランソロピーというのは企業の社会貢献活動のことです。この冊子を阿蘇クラブが作りメンバーが一生懸命売っています。小山さんは、いま阿蘇クラブのメンバーとはいえ、冊子を作るには資金がいりますしそれなりの覚悟がいります。小山さん、そしてYMCAのはたらきを世に知らしめるという点では意味があり、阿蘇クラブの心意気やよしと感じます。

ところで、小山さんは滋賀県の出身で、幼小中高と近江兄弟社で学びました。ですから最初の3分の1ほどは滋賀のことが書かれています。そこで教育は、自主・独立、そして子どもの個性を尊重するというものでした。小山さんのその後のはたらきに大きな影響を与えたことは確かです。いまはどうでしょう。人と違うことをせず、人に迷惑をかけず、同じ目標に向かってひたすら努力させる、こんな不自由な教育をしていれば、ほどほどの人は育っても、逸材は生まれてこないと思います。



**1. 舞鶴観光おもてなし講座**

舞鶴YMCA国際福祉専門学校を会場として、舞鶴市の観光資源や観光地域づくりについて学び、地域への関心や愛着を深めるとともに、ガイド案内、おもてなしのテクニック等の基礎スキル向上を通して、様々な観光事業で活躍できる人材の養成を目指します。

日 時：全9回(1回限りの参加も可能)

* 9月28日(月)、10月6日(火)、13日(火)、22日(木)、27日(火)、11月12日(木)、17日(火) 午後7時～8時30分

* 11月21日(土) 午後1時～5時

場 所：舞鶴YMCA国際福祉専門学校

参加費：無料(要申し込み)／定 員：15名程度

申し込み・お問合せ：舞鶴YMCA国際福祉専門学校

(TEL)0773-64-3686/(FAX)0773-64-3687

(E-mail)maizuru@kyotoymca.org

※住所、氏名、年齢、電話番号をFAXかメールで舞鶴YMCA国際福祉専門学校までご連絡ください。

2. 第5回AIDS文化フォーラム

「どの部屋行く?」聴きたい話がきっと見つかる

若者／文化／陽性者／医療／教育／セクシャリティの多様性を理解する等の様々な視点からの講演やワークショップ、展示プログラムを通して、性的多様性を知ることからHIVを理解していくこと、HIV/AIDSが決して他人事ではないことを学びます。

日 時：10月3日(土)午後12時30分～午後6時30分

4日(日)午前10時00分～午後5時30分

場 所：同志社大学 新町キャンパス 尋真館

主 催：AIDS文化フォーラム in 京都運営委員会

共 催：京都府、京都市

入 場 料：無料 ※参加自由・事前申し込み不要

お問合せ：AIDS文化フォーラム in 京都事務局(京都YMCA)

(TEL)075-231-4388/(E-mail)information@hiv-kyoto.com

3. 國際協力街頭募金

戦争や紛争の中で飢餓や貧困に苦しめられている人々の救済、アジアやアフリカの青年と女性の社会参加と自立、海外での自然災害の被災者救援のために、毎年国際協力募金を行なっています。今年も会員・市民ボランティアの方々が協力して、街頭で国際協力を呼びかける募金活動を行ないます。ぜひご協力ください。

日 時：11月1日(日)午後1時～午後2時30分

場 所：三条河原町、三条大橋、四条河原町、四条烏丸、など

市内約11ヵ所(予定)

お問合せ：京都YMCA本部

(TEL)075-231-4388/(E-mail)kyoto@ymc妖Japan.org

4. YMCA祭

日頃の学生の取り組みを発表し、京都YMCAや地域に連なる方々との交流を図ることを目的に毎年実施しています。学生によるステージイベント、模擬店や物品販売を実施し、収益は国際協力募金等に充当させて頂いております。

楽しく気軽に参加できるよう準備を進めています。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：11月3日(祝)午前10時～午後3時



京都クラブのプリテンは、コスト削減のためパソコンで編集し、クラブ所有のレーザープリンターで450部手作りで作製していましたが、最近印刷をネット印刷に変更することによって、さらに大きくコストを下げることに成功しました(年間予算10万円)。このプリテンは京都クラブのホームページ <http://www.kyotoys.com/> では月初にご覧いただけます。このプリテンに関するご質問、ご意見、ご感想などを
E-mail : tanupon@mbox.kyoto-inet.or.jp
プリテン編集長・三井哲次までお寄せください。お待ちしています。

案 内 板**(10月の予定)**

2日(金)第3回京都部役員会	19:30～三条Y
3日(土)エイズ文化フォーラム	12:30～同支社大学新町キャンパス
4日(日)エイズ文化フォーラム	10:00～同支社大学新町キャンパス
6日(火)役員会	19:30～三条Y
13日(火)例会	19:00～ホテル日航プリンセス京都
24日(土)じゃがいもファンド配達	8:00～久御山・丸進運輸集荷場

(11月の予定)

1日(日)国際協力街頭募金	12:30～三条Y
1日(日)京都部部会(例会振り替え)	15:00～京都ホテルオークラ
3日(祝)YMCA祭ワゴンデーマルシェ	10:00～三条Y
4日(水)役員会	19:30～三条Y
13日(金)社会セミナー「国際理解プロ」	19:00～三条Y
14日(土)15日(日)三島クラブ訪問等	詳細未定
22日(日)リトセン・オータムフェスタ	～リトリートセンター 世界YMCA/YWCA合同祈祷会 詳細未定
29日(日)三条本館電飾飾り付けワーク	詳細未定 三条Y

**役員会報告**

2015-2016年度 9月 役員会

9月1日(火)19:30～於 三条YMCA

出席役員：16名 欠席役員：4名

<議案>

- 一、アジア大会初日のお囃子費用の負担について(10万円) 承認
- 二、片山メネット入院お見舞いについて 承認
- 三、新入会員のサポート・フォローの為役員会の開催場所の変更(柔軟な対応)について 継続審議

<三役会報告>

①じゃがいもファンドについて

販売価格はジャガイモ1箱2000円、かぼちゃ1箱2400円

配達日10月24日の予定

②京都部部会役割担当について

8/17の部会実行委員会で決定した役割分担を配布する。

次回9/15の委員会に各担当のリーダーに出席依頼

③西日本区ネット主任からの「被災地産わかれ販売協力依頼」について 田中メネット主査より購入協力依頼あり

④クラブOBへの京都部部会案内について

8/127リテン発送時に35名に同封。現在出席の回答はまだ無い

⑤京都部部会へのクラブメンバーの出欠について

9月例会では出欠確認は行わずに出席出来ないメンバーは書面に理由を記載し会長に提出すること。

<各事業委員長報告>一次回委員会日程は別紙日程表に記載一

Y サ : 9/6リトセン秋期準備ワークに多くのメンバーの参加を希望する。

地域奉仕 : 9/22のチャーム多文化キャンプの支援終了。総勢72名の内、

メンバーの出席は12名。今回は毎年行っている流しソーメンを行わず、お椀でいただいた。

9/27京野菜マルシェを行う。

ドライバー : 9/8のEMC例会は京大大道芸クラブより演技者2名。

サマーブランでビール飲み放題。

10月の講師は京都市の出前トーク「京の旬の野菜を食べる」。

EMC : 8/19山本Ysのお店で委員会開催。9月EMC例会のゲストは2名。

交 流 : 懇親会と部会の打ち上げを兼ね三島クラブを訪問の予定。

時期は11/14～11/15、場所は伊豆長岡温泉を予定。詳細後日。

広 報 : 8月の例会後に委員会を開催し今期の方針の説明を確認した。

8/28京都部広報懇談会を実施。部全体で30名参加、京都クラブより4名が参加した。

ファンド : どうもろこしのファンド協力のお礼。一部商品の劣化したものが

あったが迅速に対応してもらった。

じゃがいもファンドについては三役会報告のとおり、9月例会で注文を受ける。

プリテン : 8/31に完成し印刷に回した。9月例会でメンバーに配布予定。

発送は9/12、18時30分

文献保存 : なし

京都部 : 部報は今週印刷に回した。9/13評議会で全クラブに配布する

* 次回の役員会:10月6日(火)19:30～21:00 三条YMCA